

発がん性

		分類結果あり	IARC	産衛学会	ACGIH	EPA			NTP	EU	クラス
			IARC	産衛学会	ACGIH	1986	1996	2005	NTP	CLP	
2-39	1937-37-7	●	1	2A						1B	1
S9	98-88-4	●	2A	2B	A4						2
S21	96-24-2	●	2B								2
S29	64-67-5	●	2A	2A				R	1B		2
S38	3296-90-0	●	2B	2B				R			2
S67	123-35-3	●	2B	2B							2

備考
 発がん性に関するIARC等の分類はハザードによる分類であり発がん性の強さや発がんリスクの大きさを示すものではない。
 以下に各機関における発がん性のクラス分類の定義を記す。

IARC

- 1 : 作用因子はヒト発がん性がある
- 2A : 作用因子は恐らくヒト発がん性がある
- 2B : 作用因子はヒト発がん性の可能性がある
- 3 : 作用因子はヒト発がん性については分類することができない
- 4 : 作用因子は恐らくヒト発がん性がない

日本産業衛生学会

- 1: 人間に対して発がん性があると判断できる物質
- 2: 人間に対しておそらく発がん性があると判断できる物質

- 2A: 証拠が比較的十分
- 2B: 証拠が比較的十分でない

ACGIH

- A1 : 確認されたヒト発がん性因子
- A2 : 疑わしいヒト発がん性因子
- A3 : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
- A4 : ヒト発がん性因子として分類できない
- A5 : ヒト発がん性因子として疑えない

NTP

- K: ヒト発がん性因子であることが知られている
- R: 合理的にヒト発がん性因子であることが予測される

EU CLP

- 1A: ヒトへの発がん性が知られている物質。
- 1B: ヒトへの発がん性があるとみなされるべき物質。

USEPA

2005年 ガイドライン

- CaH: ヒト発がん性である
- L: ヒト発がん性である可能性が高い
- S: 発がん性を示唆する証拠がある
- I: 発がん性を評価する情報が不十分
- NL: ヒト発がん性の可能性が低い因子

1996年 草案ガイドライン

- K/L: ヒト発がん性が知られている/可能性が高い
- CBD: ヒト発がん性を決定できない
- NL: ヒト発がん性の可能性が低い

1986年 ガイドライン

- A: ヒト発がん性因子
- B: 恐らくヒト発がん性因子
- B1: 疫学的研究で限定されたヒト発がん性の証拠がある作用因子
- B2: 動物での十分な証拠があり、かつ疫学的研究でヒトでの発がん性の不十分な証拠があるか、またはない作用因子
- C: ヒト発がん性の可能性がある因子
- D: ヒト発がん性に分類できない
- E: ヒト発がん性なしという証拠がある

GENERAL INFORMATION										TECHNICAL SPECIFICATIONS										OPERATIONAL DATA										ECONOMIC ANALYSIS																			
ID	PROJECT	TYPE	STATUS	DATE	LOCATION	AREA	PERMITS	ENVIRONMENT	SOCIAL	ECONOMY	DESIGN				CONSTRUCTION				OPERATION				COST				REVENUE				PROFIT																		
											PLAN	CROSS	SECTION	DETAIL	FOUNDATION	ROOF	WALL	FLOOR	UTILITIES	LANDSCAPE	MAINTENANCE	REPAIRS	RENOVATIONS	EXPENSES	REVENUE	PROFIT	TOTAL	NET	PERCENT	RISK	INDEX	SCORE	INDEX	SCORE	INDEX	SCORE	INDEX	SCORE											
001	Project A	Industrial	Active	2023-01-15	Region X	1000	Permit 123	Medium	Low	High	10.2	15.5	8.9	12.1	5.3	2.1	1.8	0.9	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	1.2	1.8	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	1.2	1.8	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	1.2	1.8	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	
002	Project B	Residential	Completed	2022-03-01	Region Y	500	Permit 456	Low	Medium	Low	12.5	18.2	9.5	14.3	6.1	2.5	2.2	1.1	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	1.5	2.2	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	1.5	2.2	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	1.5	2.2	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	
003	Project C	Commercial	On Hold	2023-02-10	Region Z	1500	Permit 789	High	High	Medium	11.8	16.7	9.2	13.5	5.8	2.3	2.0	1.0	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	1.3	2.0	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	1.3	2.0	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	1.3	2.0	0.8	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	
004	Project D	Infrastructure	Approved	2023-03-20	Region W	2000	Permit 101	Very High	Very High	High	13.0	19.5	9.8	15.2	6.5	2.8	2.4	1.2	0.7	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	1.7	2.5	0.9	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1	1.7	2.5	0.9	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1	1.7	2.5	0.9	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1
005	Project E	Public	Cancelled	2022-11-05	Region V	300	Permit 234	Medium	Medium	Medium	10.5	14.8	8.7	11.9	5.0	2.0	1.7	0.8	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	1.1	1.6	0.7	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	1.1	1.6	0.7	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	1.1	1.6	0.7	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1

生殖発生毒性(CLP)

		Repr			Repr
		1A	1B	2	化管法クラス
2-39	disodium 4-amino-3-[[4'-[(2,4-diaminophenyl)azo			●	3
2-91	quinomethionate; chinomethionat (ISO); 6-methyl			●	3
S28	diisobutyl phthalate		●		2
S54	oxadiargyl (ISO); 3-[2,4-dichloro-5-(2-propynyloxy			●	3
S64	formamide		●		2

生殖発生毒性(概観)

	物質情報			根拠情報	
	PRTR指定時の物質グループ	物質名称(CAS)	生殖発生毒性		
			出典	対象CAS	根拠情報
2-39	ニナトリウム=4-アミノ-3-((4'-1(2,4-ジアミノフェニル)ジアゼニル)ピフェニル-4-イル)ジフェニル-6-ヒドロキシ-6-(フェニル)ジアゼニルナフトレン-2,7-ジスルホナート	ニナトリウム=4-アミノ-3-((4'-1(2,4-ジアミノフェニル)ジアゼニル)ピフェニル-4-イル)ジフェニル-6-ヒドロキシ-6-(フェニル)ジアゼニルナフトレン-2,7-ジスルホナート	3 政府GHS分類 (平成30年度)	1937-37-7	【区分2】 【分類根拠】 (1)から妊娠マウスを用いた後の発達毒性影響として、雄児動物の生殖器および精子形成への有害影響の報告があるが、親動物の一般毒性影響の記述がなく(親動物への毒性作用による二次的影響かどうか判断できない。(2)として、米国TSCA申請データとして、動物種、投与経路が不明であるが、妊娠動物を用いた催奇形性試験で母動物の一般毒性用量で奇形発生がみられたとの報告があることから、本項は区分2とした。 【根拠データ】 (1)妊娠6-12日のマウスに500または1,000 mg/kg/dayを経口投与した結果、雄児動物に精巣重量の減少、精細管の萎縮、精細管における生殖細胞欠損が認められた(NIGMAS IMAP (Accessed Dec. 2018)). (2)TSCA申請データとして、妊娠6-15日の母動物(動物種不明)に投与(経路不明)した結果、母動物に肝臓重量増加がみられる用量(100 mg/kg/day)で、胚/胎児吸収の増加、奇形胎児発生率の増加、骨格骨の増加がみられた(HSDB (2003)). 【参考データ等】 (3)妊娠7-9日のラットに約40 mg/kg/dayを皮下投与した結果、母動物(16例)のうち3例が死亡し、4例に全胚吸収が認められたが、生存胎児に奇形はみられなかった(IARC 29 (1982)). (4)EU CLPではRepr. 2に分類されている。
2-91	6-メチル[1,3]ジチオロ[4,5-b]キノキサリン-2-オン	6-メチル[1,3]ジチオロ[4,5-b]キノキサリン-2-オン	3 食品安全委員 農薬評価書 (平成30年度)	2439-01-2	各種毒性試験結果から、キメチオナー-投与による影響は、主に造血系(貧血及び脾臓外造血)、肝臓(肝細胞毒性及びクッパー細胞増殖)、精巣(精子形成減少、ラット)及び精巣上体(精子数減少、ラット)に認められた。神経毒性、発がん性、催奇形性及び生殖において問題となる遺伝毒性は認められなかった。ラットを用いた繁殖試験の高用量で成熟過程にある精巣上体精子の減少による毒性不妊が認められた。 12. 生殖発生毒性試験 (3) 1世代繁殖試験(ラット) (3) 3世代繁殖試験(ラット)[12(2)]の500 ppm 投与群で毒性不妊が認められたことから、確認試験としてWistar Hannover ラット(一群雄各24匹)を用いた混雑(原体0.250及び500 ppm:平均換体換量は表31参照)投与による1世代繁殖試験が実施された。 500 ppm 投与群では雄児動物で精子数減少等の生殖毒性が認められ、雌では受精率が延長し、交配率に影響はなかったが妊娠動物が得られなかった。成熟過程にある精巣上体精子の減少が主たる毒性不妊の原因であると考えられた。250 ppm 以上投与群の親動物及び250 ppm 投与群の児動物において体重増加抑制等が認められた。本試験は3世代繁殖試験の追加試験として2用量で実施されたため、無毒性量と判断されなかったが、本剤投与による毒性プロファイルは把握可能と考えられたことから、食品安全委員会は本試験を評価資料とした。
S28	ジイソブチル=フタラート	ジイソブチル=フタラート	2 政府GHS分類 (平成30年度)	84-69-5 フタル酸ジイソブチル	【区分1B】 【分類根拠】 (1)より明確な母動物毒性がない用量で、発生影響として吸収率の増加、外赤・内臓・骨格骨の発生率増加がみられたこと、(2)より母動物毒性がない用量で、雄児動物に抗アンドロゲン作用を示唆する所見、性成熟遅延がみられ、成熟後の雄には精巣及び精子への障害、生殖器官の発達障害、奇形の増加がみられたことから、本項は区分1Bとした。 【根拠データ】 (1)妊娠ラットの妊娠6-20日に本物質250-1,000 mg/kg/dayを強制経口投与した催奇形性試験の結果、母動物には500 mg/kg/day以上で体重増加量の減少がみられたが、妊娠子宮重量で矯正した正味の体重増加量では有意差はなく、他には最高用量(1,000 mg/kg/day)まで明確な一般毒性影響はみられていない。750 mg/kg/day以上で吸収率の増加、胎児に外赤奇形(神経管閉鎖不全、無眼症)、内臓奇形(尿管及び血管の欠損)、骨格奇形(胸骨分節の癒合と脊椎骨の奇形)の発生率増加、1,000 mg/kg/dayで雄胎児に精巣下降不全の発生率増加が認められた(SVHC提案理由書(2009)、US CPSC(2011)). (2)妊娠ラットの妊娠12-21日に本物質125-625 mg/kg/dayを強制経口投与し、分娩後の出生率を最長で生後122日まで観察した発達毒性試験の結果、母動物には最高用量(625 mg/kg/day)まで異常は認められなかった。一方、児動物では125 mg/kg/day以上で成熟後の雄に精巣精細管の変性(中等度〜重度)、及び精巣上体における乏精子症ないし無精子症、250 mg/kg/day以上で生後1日目の雄児にAGD(肛門生後突起間距離)の減少、生後12-14日目の雄児に乳輪・乳頭の遅延、成熟後の雄に精巣・精巣上体の未発達ないし欠損、500 mg/kg/dayで包皮分離の遅延(最高用量群は尿道下裂のため観察不能)、500 mg/kg/day以上で成熟後の雄に奇形(尿道下裂、陰茎骨の露出、精巣のない陰茎)の増加が認められた(SVHC提案理由書(2009)、US CPSC(2011)). 【参考データ等】 (1)母親と男児のペアー-S6補を対とした研究において、妊娠の原中フタル酸モノイソブチル(MBP; 本物質の一次代謝物)レベルと男児のAGI(肛門生後突起間距離)値とは逆相関すること、年齢に対するAGI/95パーセンタイル未満AGIの小さい男児の亜集団では遊泳率(浮遊率)の発生率が高かった。例数が5例以下であった。母親の原中MBP測定が1時点のみで妊娠期間の平均は低レベルを反映しているとは限らないと制限はあるが、本結果は出生前の環境中フタル酸類(露が男児の生殖器官発達に影響を及ぼすと)の仮説を支持する報告とされている(SVHC提案理由書(2009)、US CPSC(2011)). (4)EU CLP分類ではRepr. 1Bに分類され、SVHC候補とされている(SVHC提案理由書(2009)).
S54	5-tert-ブチル-3-[2,4-ジクロロ-6-(プロパ-2-イルオキシ)フェニル]-1,3,4-オキサジゾール-2(3H)-オン	5-tert-ブチル-3-[2,4-ジクロロ-6-(プロパ-2-イルオキシ)フェニル]-1,3,4-オキサジゾール-2(3H)-オン	3 食品安全委員 農薬評価書 (平成15年度)	39807-15-3	12. 生殖発生毒性試験 (2) 発生毒性試験(ラット) (3) SDラット(群雄25匹)の妊娠6-15日に強制経口(原体:0.20,80及び320 mg/kg/体重/日)投与する発生毒性試験が実施された。母動物では320 mg/kg 体重/日投与群で対照群に比して11%の体重増加抑制が認められた。胎児では320 mg/kg 体重/日投与群で低体重が認められ、矮小児、胎児の着白化及び骨化遅延の発現頻度の上昇が認められた。本試験において、320 mg/kg 体重/日投与群の母動物で体重増加抑制、胎児で低体重、矮小児等が認められたので、無毒性量は母動物及び胎児で60 mg/kg/体重/日であると考えられた。催奇形性は認められなかった。
S64	ホルムアミド	ホルムアミド	2 政府GHS分類 (平成26年度)	75-12-7 ホルムアミド	【区分1B】 マウスを用いた経口経路(飲水)での連続交配試験において、親動物毒性(体重増加抑制)がみられる用量(750 ppm (144-228 mg/kg/day))において生殖能に影響(受胎率の低下、同胎児数の減少)がみられたとの報告がある(NTP DB (Access on 2014)、SIDS (2013))。マウスを用いた経口経路(強制)での催奇形性試験において、母動物毒性がみられない用量(198 mg/kg/day)において胎児に骨格奇形(短ヘルニア)、骨格形成不全、下顎(顎、口蓋裂、融合肋骨、椎体及び形成不全)がみられたとの報告がある(SIDS (2013))。以上のように、親動物毒性がみられない用量において、胎児に奇形がみられたことから区分1Bとした。

感作性

	分類結果あり	EU CLP	ACGIH ACGIH	産衛学会 産衛学会	クラス案
S25	●		RSEN		1

■大気環境基準

新規SDS候補	日本 環境基準		WHO	
	基準値 [mg/m3]	クラス	基準値 [mg/m3]	クラス
なし				

なし

■農薬ADI

	新規SDS候補	食品安全委員会		JMPR		JECFA	
		農薬ADI [mg/kg/day]	クラス	農薬ADI [mg/kg/day]	クラス	農薬ADI [mg/kg/day]	クラス
2-17	1-(3-クロロ-4-[1, 1, 2-トリフルオロ-2-(トリフルオロメトキシ)エトキシ]フェニル)-3-(2, 6-ジフルオロベンゾイル)尿素	0.011		0.01	3		
2-28	1-(3, 5-ジクロロ-2, 4-ジフルオロフェニル)-3-(2, 6-ジフルオロベンゾイル)尿素	0.021		0.005	3	0.005	3
2-91	6-メチル[1, 3]ジチオロ[4, 5-b]キノキサリン-2-オン	0.0064	3	0.006	3		
S02	2-アミノ-3-クロロ-1, 4-ナフトキノ	0.0021	3				
S07	6-エトキシ-2, 2, 4-トリメチル-1, 2-ジヒドロキノリン	0.0083	3	0.005	3		
S31	3-(2, 4-ジクロロフェニル)-2-オキソ-1-オキサスピロ[4. 5]デカ-3-エン-4-イル=2, 2-ジメチルプタノアート	0.013		0.01	3		
S32	ジチオピル	0.0036	3				
S54	5-tert-ブチル-3-[2, 4-ジクロロ-5-(プロパ-2-イン-1-イルオキシ)フェニル]-1, 3, 4-オキサジアゾール-2(3H)-オン	0.008	3				
S59	3-プロモ-1-(3-クロロ-2-ピリジル)-N-[4-シアノ-2-メチル-6-(メチルカルバモイル)フェニル]-1H-ピラゾール-5-カルボキサミド	0.0096	3	0.03			
S62	ベスロジン	0.005	3				

Item	Code	Description	Unit	Quantity	Price	Amount	Remarks
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							

Section 1													Section 2													Section 3												
Item No.	Description	Unit	Quantity	Unit Price	Total Price	Item No.	Description	Unit	Quantity	Unit Price	Total Price	Item No.	Description	Unit	Quantity	Unit Price	Total Price	Item No.	Description	Unit	Quantity	Unit Price	Total Price															
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		
1.00	Excavation	m ³				1.01	Foundation	m ³				1.02	Concrete	m ³				1.03	Rebar	m																		

TWA

物質情報		I TWA根拠が急性毒性(症状が眼、上部気道、下部気道、皮膚刺激等に限定されるもの)はクラス付与対象外										II TWA根拠が急性毒性(症状が眼、上部気道(上呼)、下部気道、皮膚刺激等に限定されるもの)はクラス付与対象外				
		ACGIH										産業字彙				
日本語名	TWA クラス	化管法 クラス	TWA	値	状態	MW	TWA数値 [mg/m3]	症状	Documen- tation date	化管法 クラス	TWA [mg/m3]	TWA数値 [mg/m3]	形態	症状	提案年度	
S45	2	2	0.2 ppm	0.2	気体	112.11	0.913055	Eye & URT, irr, asthma	2017							
S48	2	2	0.1 mg/m3	0.1	粒子状	227.13	0.1	Methb-emia, liver dam, cataract	1984							
S60	2	2	0.1 ppm	0.1	気体	150.02	0.613579	Kidney dam	2009	2	0.1	0.1	粒子状	Methb-emia(メトヘモグロビン血症), liver dam, cataract(白内障)	93	

試験種別	試験品名	試験方法	試験内容	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果	試験結果		
																								試験結果	試験結果	
948	健康検査	メチルメタニール-5-2000-6-メチルメタニール	EPA Pesticide Exemption	Isolated BP formulation	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01

年次	事業種別	事業内容	品名	事業者	事業種別	事業内容	事業種別				事業種別				事業種別		事業種別	
							事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容
年度	種別	品名	事業者	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	事業種別	事業内容	
2004	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Cytosine	錠剤	片方	2	96	NOC	COM	20	6/14	Ref N 8295	Dolan, B. S. and G. V. Marzulli, and E. C. ... Environmental Protection Agency ... Water and Waste Assessment ... Upper ... Environ. Toxicol. Chem. 23: 233-235 (2004)
2005	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Catechol	錠剤	片方	2	96	NOC	COM	10	3/4	Ref N 11712	John, T., F. A. ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Toxicology ... Environ. Health Perspect. 112: 1023-1025 (2004)
2006	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Azelaic acid	錠剤	片方	2	96	ECSO	DVP	400	3/4	Ref N 8989	Andersen, J. L., and G. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 25: 2063-2068 (2006)
2007	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Catechol	錠剤	片方	2	96	NOC	COM	6	3/4	Ref N 11712	John, T., F. A. ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Toxicology ... Environ. Health Perspect. 112: 1023-1025 (2007)
2008	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Melanin	錠剤	片方	2	96	NOC	GEN	87	3/4	Ref N 16872	Chen, Y., and S. ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 27: 2063-2068 (2008)
2009	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 28: 2063-2068 (2009)
2010	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	GEN	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 29: 2063-2068 (2010)
2011	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 30: 2063-2068 (2011)
2012	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 31: 2063-2068 (2012)
2013	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 32: 2063-2068 (2013)
2014	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 33: 2063-2068 (2014)
2015	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 34: 2063-2068 (2015)
2016	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 35: 2063-2068 (2016)
2017	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 36: 2063-2068 (2017)
2018	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 37: 2063-2068 (2018)
2019	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 38: 2063-2068 (2019)
2020	環境保健	2-1995-4-2-20-2	1976490404040404	USEPA AGSRE	2-Methyl-9H-xanthine	200	製薬	Daphnia magna	錠剤	片方	2	96	NOC	DVP	100	3/4	Ref N 10492	Hakkar, K., and K. ... Environmental Protection Agency ... National Health and Medical Research Council ... National Health and Medical Research Council ... Environ. Toxicol. Chem. 39: 2063-2068 (2020)

